

# 平成28年度活動記録 事業所緑化

川崎市みどりの事業所推進協議会



株式会社日本触媒 川崎製造所  
平成28年度川崎市環境功労者表彰受賞事業所

# 市民100万本植樹運動

## 御幸公園植樹祭 平成28年10月29日(土)開催

川崎市は、平成22年度から、平成36年の市制100周年に向けて、市民・事業者と協働して市内に100万本の植樹を進める「市民100万本植樹運動」を実施しています。

「川崎市みどりの事業所推進協議会」では、この事業に協賛しており、各事業所敷地内への植樹や、植樹祭への苗木の提供、社員の参加などの協力をしています。

平成28年度は、幸区の御幸公園で幸区の梅香事業と連携して植樹祭を開催いたしました。当日は、166名の市民・関係者が参加し、梅、ヤマブキ、レンギヨウ、ユキヤナギを計405本植樹しました。



## 目 次

会長あいさつ 富士電機株式会社 川崎工場長	長谷 徹	1
市長あいさつ 川崎市長	福田 紀彦	2
事業所の取組		
J X エネルギー株式会社 川崎製造所		3
富士電機株式会社 川崎工場		4
川崎市みどりの事業所推進協議会の活動（平成28年度）		5
幹事会の記録（平成28年度）		9
川崎市からのお知らせ		10





## 「緑のステークホルダー」として

川崎市みどりの事業所推進協議会

会長 長谷 徹

(富士電機株式会社川崎工場長)

平素より、「川崎市みどりの事業所推進協議会」の活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

古来、人間は緑と共に生きてきました。そのために人は緑に癒しを感じるのでしょうか。

都市緑化の効能は、景観の洗練化の他に大気汚染清浄化、生物多様性の保全、防災、騒音の低減、そして緑の多い環境が精神的な癒しに寄与すること等、多岐に渡ります。

また、近年、地球温暖化、温室効果ガス、異常気象、日本の熱帯化、ゲリラ豪雨、ヒートアイランド現象といったキーワードが頻繁に目に留まります。汎地球的な規模からローカルな気象現象まで様々な状況が文明の発展とその代償として語られています。これらが緑の盛衰に大きく関与するものであることは、既に一般的な考え方となっています。植物の炭酸同化作用によるCO<sub>2</sub>の削減や植物のもつ環境機能（冷却効果、雨水浸透性、大気汚染浄化機能等）を期待した緑化推進は、将来の地球環境を守るために今を生きる我々が努力しなければならない重要な使命とも言えます。

「川崎市みどりの事業所推進協議会」は、昭和47年に「川崎市工場緑化推進協議会」として設置され平成17年には、より広範囲の事業所への協働参加を目指し「川崎市みどりの事業所推進協議会」と改めて現在に至っています。川崎市と事業所の官民が一体になり協働で緑化活動と緑化意識の向上に取り組んでいます。

平成29年度の改定に向けて作業が進められている川崎市の「緑の基本計画」において、当協議会は、緑の協働に関する施策を担う「緑のステークホルダー」として位置づけられています。また、川崎市で進められている活動のひとつに「市民100万本植樹運動」があります。これは市制100周年を迎える平成36年度までに市民、事業者、行政の協働により、市域に100万本の植樹を目指すものです。平成28年10月時点では79万9125本まで植樹が進められています。当協議会としましても、引き続き市と連携して「市民100万本植樹運動」を始めとした様々な活動に参加していくとともに、緑地の増加と保全を通して、より良いまちづくりに協力してまいります。また、今後も引き続き講演会、講習会、施設見学会等を通じて会員相互の連携・親睦を深めてまいりますので皆様の積極的なご参加をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、「最幸のまち かわさき」を目指し、緑豊かな地域づくりの推進に皆様とともに取り組んでまいりたいと考えます。関係各位のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



## 「最幸のまち かわさき」をめざして

川崎市長 福田 紀彦

「川崎市みどりの事業推進協議会」の加盟事業所の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より市政に対し御理解、御協力をいただきますとともに、本市の発展に多大なる御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

川崎市では「市民生活を豊かにする環境づくり」として、地球規模の環境変化に柔軟に適応しつつ、地球環境や緑の保全に取り組むことで、自然の恵みを感じ、快適でうるおいのあるまちづくりを進めております。

緑の豊かな環境をつくるため、「緑の基本計画」につきましては、多様な主体が参画できるしくみ、協働に関わる担い手の人材育成などについて検討し、改定に向けた取組を進め、緑を創出し、育成する取組を総合的に推進するとともに、身近な生活環境で緑を実感できるよう地域の力を最大限に活用した公園緑地の保全をすすめ、その魅力や利用者サービスの向上を図ります。

また、環境に配慮するため、省エネの取組など地球温暖化対策を推進するとともに、気候変動が生活に及ぼす影響を低減する取組を進めてまいります。

本市の人口も149万人に達し、市内へ研究開発機関が次々に立地し、その数が約400にも及ぶなど、近年、川崎の「成長力」が高まってきております。

このような土台の上に、今後も、川崎をもっともっと住みやすいまちにするための取組を積み重ね、「『成長』と『成熟』の調和による持続可能な『最幸のまち』」をめざして全力で取り組んでまいります。

「川崎市みどりの事業所推進協議会」皆様の事業所の緑は、地域に潤いを与えるなど地域緑化に大きな役割を果たすだけでなく、野鳥や昆虫などの生息空間の一部ともなり生物多様性にも大いに貢献しております。

今後も引き続き、皆様の事業所の緑化を推進していただくとともに、本市の緑化行政に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 事業所紹介

川崎製造所は、1955年に旧日本石油グループの石油化学事業を担う生産拠点として設立されて以来、約60年間川崎の地にあって、操業を継続してきました。

今日では、JXエネルギー戦略である、石油精製と石油化学の一体化(CRI:Chemical Refinery Integration)による「原油からの付加価値最大化」を実現し、さらに深化させるべく、グループ内各製油所との連携を図りながら、エチレン、プロピレン、ベンゼン、パラキシレンをはじめ多種多様な需要をカバーする、石油化学製品の生産拠点を目指しています。

JXエネルギーにおける将来に向けた成長戦略の重要な生産拠点として、「安全」と「法令遵守」を最優先に、地域の皆様とともに発展していくよう一層努力していきます。

- 所在地  
川崎市川崎区夜光2-3-1
- 敷地  
約80万平方メートル
- 緑化率  
10.58%(2016年3月現在)
- 従業員数  
約500名(2016年4月現在)



## 緑化への取組み



川崎製造所では、CSR活動を通じ、緑地の管理・維持、環境や景観の向上を踏まえた緑化の必要性を社員や地域の皆様に理解いただき取組みを行っています。敷地内にはツツジ、サクラ、マテバシイ、クスノキなど様々な花や樹木が植えられており、製造所で働く社員、訪れる人達の目を楽しませてくれています。

## 社会貢献への取組み

### ■ ENEOS子どもフェスティバル



川崎製造所の構内緑地帯や体育館を使用し、近隣町内会のお子様・保護者の皆様をお招きして様々なアトラクションをお楽しみいただいています。40年以上継続している川崎製造所最大の地域行事です。

### ■ 「ENEOSの森」森林保全活動



「ENEOSの森」は、地方自治体等とパートナーシップを結び未整備な森林の保全を支援する活動で、JXグループ製油所所在地の近郊8カ所に設置しています。京浜地区は「ENEOSみらいの森」として神奈川県足柄上郡松田町「やどりき水源林」内で活動しています。

NPO法人等の指導を受けながら、JXグループの社員や家族などが、間伐、丸太筋工等の作業を行うほか、木工細工や自然観察など自然に親しむ活動を毎年2回行っています。

## 事業所紹介



- ① 所在地 : 川崎市川崎区田辺新田1-1
- ② 創業 : 大正14年(1925年)本社工場として創業
- ③ 従業員数 : 約1,000名
- ④ 主な製品 : 火力発電プラント、水力発電プラント、地熱発電プラント、産業用船舶用機器、燃料電池、原子力関連設備等

富士電機株式会社の、発電設備の生産拠点として創業し、タービン、発電機を主として製作と研究、開発を行っています。

## 緑化への取組み

川崎市公園緑地協会屋上緑化助成事業として事務所棟屋上623m<sup>2</sup>を緑化して『癒しの丘』として社員の休憩や催し物の会場に開放しています。2008年の設置依頼、年に6回は、緑化管理会社の方に指導いただきながら、従業員も昼休みの時間に一緒に除草作業を行っています。自分たちの手で世話をすることにより、よりいっそう草花への愛情が芽生え、みんなで交流できる癒しの場所となっています。



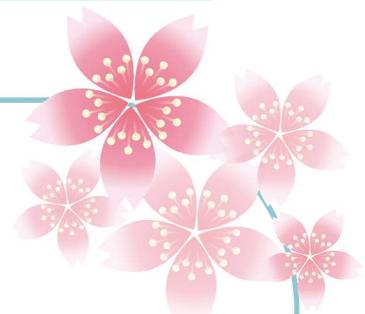
構内の緑地の増加としまして、年間の設備計画に取り入れて、緑化率の上昇に取り組んでいます。当面の目標としまして、臨海部の工場専用地の緑地率15%として、緑化可能な場所を探しながら、狭い敷地の中で工夫して緑を増やしています。



## 川崎市みどりの事業所推進協議会の活動(平成28年度)

4月21日（木）

### 第44回定期総会・講演会



参加者：35事業所 42名

場 所：川崎日航ホテル

#### 【定期総会】



#### 【講演会】

演題：「ミツバチがつなぐ地域社会」

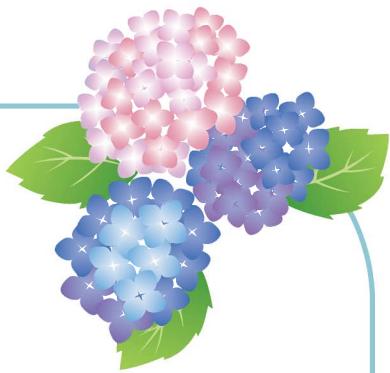
講師：神奈川県立川崎高等学校 養蜂部



6月6日（月）

### 川崎市環境功労者表彰式

表彰事業所：株式会社日本触媒 川崎製造所  
部 門：緑の保全及び緑化の推進  
場 所：川崎市役所第4庁舎ホール



#### ◎事業所紹介

昭和49年に川崎市と工場緑化協定を締結した当初は、6.4%の緑化面積でしたが、「環境や景観の向上に向けた緑地化」を目指し、昭和63年に「川崎市みどりの事業所推進協議会」の工場敷地の緑化努力目標である10%を突破しました。

その後も社員の緑化意識の高揚と、環境や景観などの向上を踏まえた緑化に努め、平成26年度末現在で13.6%(15,279m<sup>2</sup>)の敷地内の緑化をしています。



10月（都市緑化月間）

### 緑化啓発グッズ配付

配付植物：「ベンジャミン」又は「サクラ（苗木）」※選択制

#### 【ベンジャミン（観葉植物）】

原産地：インドから東南アジアにかけての地域  
特徴：暑さに強く、耐陰性に優れている。



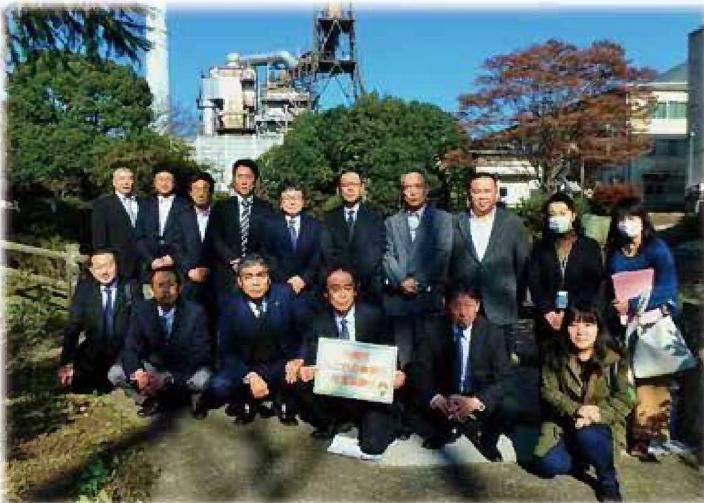
11月18日（金）

施設見学会

訪問場所：富士フィルム株式会社 富士宮工場

（平成26年緑化優良工場等関東経済産業局長表彰受賞）

参加者：12事業所 16名



◎参加した皆さんの感想

- ・楽しい見学会だった。
- ・もっと緑化について見学したかった。
- ・他の事業所との情報交換ができる場でもあるので、  
もっと多くの事業所に参加してもらいたい。

12月8日（木）

講習会

場 所：川崎市総合自治会館  
演 題：「クリスマス用の寄せ植えづくり」  
講 師：株式会社泉樹園 代表取締役 手塚賀久氏  
参加人数：14事業所 18名



最優秀作品  
旭化成(株) 佐藤さん

◎参加した皆さんのが感想

- ・クリスマス用の寄せ植え、とても楽しかった。
- ・植物の取扱い、管理等講師の方に教えて頂き非常にためになった。
- ・盆栽をやってほしい。



優秀作品  
日本電気(株) 濱口さん

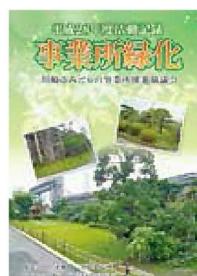


優秀作品  
富士通(株) 田上さん



3月

「事業所緑化《平成28年度活動記録》」を発行



## 幹事会の記録(平成28年度)

### 第1回幹事会

平成28年6月24日（金）  
川崎市産業振興会館第5会議室

- 1 平成28年度事業計画に基づく年間スケジュールについて
- 2 平成28年度施設見学会について
- 3 （公財）かながわトラストみどり財団緑の募金への協力について
- 4 第2回幹事会の日程について
- 5 講習会の日程について

### 第2回幹事会

平成28年9月30日（金）  
東燃ゼネラル石油株式会社 川崎工場

- 1 平成28年度施設見学会について
- 2 平成28年度講習会の開催について
- 3 都市緑化月間における記念品の配付について
- 4 平成28年度市民100万本植樹運動御幸公園植樹祭への協力について
- 5 第3回幹事会の日程について
- 6 第45回定期総会の日程について

### 第3回幹事会

平成29年1月20日（金）  
ミューザ川崎シンフォニーホール会議室2

- 1 第45回定期総会について
- 2 平成29年度講演会について
- 3 平成28年度機関紙「事業所緑化」の作成について
- 4 平成28年度施設見学会実施報告について
- 5 平成28年度講習会実施報告について
- 6 平成28年度予算執行状況報告について
- 7 第4回幹事会の日程について

### 第4回幹事会

平成29年3月16日（木）  
ミューザ川崎シンフォニーホール会議室3

- 1 第45回定期総会の開催について
- 2 第45回定期総会に付する議案書（案）について
- 3 平成29年度講演会について
- 4 平成28年度機関紙「事業所緑化」について



# 川崎市からのお知らせ

## 企業等と連携した新たな緑地保全施策「かわさき里山コラボ」

身近な里山は、癒しの空間であるだけでなく、生き物の生息生育機能、二酸化炭素の吸収源、緑のダムとしての機能など、我々の生活に欠かすことのできないものです。

あまり知られていないかもしれません、実は川崎市にも多くの里山が残されております。地元川崎市の里山を保全するために、企業として活動してみませんか。

現在、下表のとおり保全管理活動に関する協定等を締結し、年2～3回、竹伐採やササ刈りなどの保全管理活動を行っています。回数を追うごとに、綺麗になっていく里山を実感していただいています。今後も実施箇所を増やしていきたいと考えておりますので、御興味のある事業所の皆様はぜひ事務局までお声掛けをお願いします！！

保全管理活動地区	締結先企業等
栗木山王山特別緑地保全地区 (麻生区栗木: 2.0ha)	富士通株式会社川崎工場
久末東特別緑地保全地区 (高津区久末: 0.7ha)	NECプラットフォームズ株式会社、他
王禅寺東特別緑地保全地区 (麻生区王禅寺東: 0.9ha)	川崎信用金庫
岡上丸山特別緑地保全地区 (麻生区岡上: 1.3ha)	岡上小学校及び和光大学
久末イノ木特別緑地保全地区 (高津区久末: 0.9ha)	日本ロレアル株式会社



## 屋上緑化・壁面緑化助成事業

### 屋上緑化

- 助成基準 樹木、芝等により、建築物の屋上を3m<sup>2</sup>以上緑化するもの
- 助成対象経費 植物及び植物基盤材（土壌等）の購入経費、防水、灌水、排水設備の設備費等
- 助成金額 要した費用の2分の1に相当する金額  
ただし、1m<sup>2</sup>あたり1万円、1件あたり100万円を限度。

### 壁面緑化

- 助成基準 つる性植物等により、建築物の壁面を幅5m以上、又は面積3m<sup>2</sup>以上緑化するもの（ゴーヤなどの一年草は対象外）
- 助成対象経費 つる性植物等、支え材等資材の購入経費
- 助成金額 要した費用の2分の1に相当する金額  
ただし、1m<sup>2</sup>または1mあたり1万円、1件あたり50万円を限度

※工事開始後の申請は対象外です。詳細は事務局までお問い合わせください。



## 公共のみどり助成制度

不特定多数の人々の目に触れ、地域の景観形成に寄与している事業所の緑化地などを「公共のみどり」として認定し、その維持管理・樹木の保存等に要する経費の一部を助成する事業です。

助成額は、基本助成額(緑化面積に応じて2万円～5万円) + 30円/m<sup>2</sup>です。制度の詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。



## 平成27年度事業所緑化データ

協定締結事業所 67事業所 緑化率 10.5% (昭和47年発足時3.6%)

緑化面積 149.8ha

緑化率10%以上達成事業所



10%台	24事業所
20%台	11事業所
30%台	4事業所

## 編集後記

平成28年度も「市民100万本植樹運動」をはじめとする市の緑化事業に御協力いただき、ありがとうございました。「市民100万本植樹運動」では毎年みどりの事業所推進協議会からの御寄附によりお土産用の花・苗等配布させていただいております。植樹後の花・苗を選ぶ参加者



(特にこども達)の嬉しそうな顔を見て、「緑」が必要であると実感した場面でもありました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

また、協議会の活動である施設見学会や講習会などについて、より内容を充実させるよう取り組んでまいりますので、多くの会員事業所様の御参加をお願いいたします。

発行日 平成29年3月

発行 川崎市みどりの事業所推進協議会

(川崎市建設緑政局緑政部みどりの協働推進課内)

電話 044-200-2380

# 川崎市緑化基金

川崎市内の「緑」を守り・育て・増やすために  
基金へのご協力をお願いします！



皆様からいただいた寄附金は  
基金として活用し、  
民有地を含む都市緑化に  
役立てられています。

みなさまのご協力を  
お願いします。

## 基金への寄附と税の控除について

### 法人の場合

確定申告によって、寄附された金額を  
法人税法(第37条)の規定により、損  
金算入することができます。



### お問合せ

川崎市 建設緑政局 みどりの協働推進課  
TEL.(044)200-2380 FAX.(044)200-7703

(公財)川崎市公園緑地協会  
(各種助成などの手続)  
TEL.(044)711-6631 FAX.(044)722-3921

## JX エネルギー株式会社 川崎製造所



## 富士電機株式会社 川崎工場

